

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	阿智村認定地域資源普及事業
事業主体 (連絡先)	阿智村 0265-43-2220
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,641,662 円

事業内容

- ①備中原地区パンフレット作成
- ②カタクリ群生地の保護イベント(11月5日/参加者15人)
- ③古絵図パネル作成
- ④浪合地区石仏冊子・データ作成
- ⑤石仏展用写真パネル
- ⑥認定地域資源案内館「元一童画館」「ビジターセンター」の連携学習会(1月27日/参加者10人)
- ⑦神坂峠に関する講談台本作成・上演 (12月16日/参加者57人)
- ⑧全村博物館構想10周年冊子作成



【神坂峠に関する講談上演】

【目標・ねらい】

- ①地域資源の掘り起し
- ②地域資源の活用
- ③認定地域資源の周知
- ④全村博物館構想の周知

事業効果

- ①備中原のカラスガイや浪合地区の石仏など、あまり注目されてこなかったが、地元の人が大事にしてきた認定地域資源に光をあてることができた。
- ②阿智村の全村博物館構想に関する10年間の取り組みを総括することができた。これにより「わかりにくい」と言われてきた「全村博物館構想」の全体像を示すことができた。

※自己評価【B】

【理由】
 これまで注目されてこなかった地域資源の活用と告知をはかることができた。また認定地域資源を周知できた。

今後の取り組み

今回の取り組みをモデルケースとして今後、まだ眠っている地域資源を掘り起こし、認定地域資源として活用することが必要である。そのために、より多くの人々が「全村博物館構想」に関わり、地域資源の掘り起しや活用にとりくめるよう、扱う分野やイベントのやり方を工夫していく。